

行政提案型協働事業 実施事業一覧

平成26年5月19日
第9回会議

資料 3-1-3

市名	事業名	概要	実施体制	年度
横浜市	横浜市市民活動支援センター自主事業	市民と行政の協働により市民公益活動が活発に行われる環境を整備し、市民の相互連携を促進するとともに、様々な主体が公共を担う社会の形成に寄与することを目的として事業を行う。	自主事業実施団体と市民局市民活動支援課 ※平成23年度自主事業実施団体・(特非)市民セクターよこはま、(特非)アクションポート横浜	23年度
	横浜市市民活動支援センター自主事業	市民と行政の協働により市民公益活動が活発に行われる環境を整備し、市民の相互連携を促進するとともに、様々な主体が公共を担う社会の形成に寄与することを目的として事業を行う。	自主事業実施団体と市民局市民活動支援課 ※平成24年度自主事業実施団体・(特非)市民セクターよこはま、(特非)アクションポート横浜、ウエストハウス	24年度
	横浜市市民活動支援センター自主事業	市民と行政の協働により市民公益活動が活発に行われる環境を整備し、市民の相互連携を促進するとともに、様々な主体が公共を担う社会の形成に寄与することを目的として事業を行う。	自主事業実施団体と市民局市民活動支援課 ※平成25年度自主事業実施団体・(特非)市民セクターよこはま、(特非)アクションポート横浜、(特非)PC-ITV	25年度
川崎市 (中原区)	なかはら防災紙芝居事業	区民の防災意識を高めるため、防災をテーマとした紙芝居実演イベントを実施。イベントでは紙芝居に関するクイズ、音楽演奏、子ども向け駄菓子販売なども実施。	NPO法人カワサキミュージックキャスト 地域振興課(現:危機管理担当)	23年度
	地域で見守る子育て応援事業	地域の子育て世代の交流や高齢者の社会参加を図るため、幼児健診日に地域の高齢者の手助けを得ながら子育て相談と絵本の読み聞かせを実施。	地域ふれあい“つきやまサロン” 地域保健福祉課	23年度
	メタルパッチワーク事業	町工場の集まりで地域住民と絆を深める交流の場を提供するため、環境を考慮したりサイクル材などを利用したものづくりの場を実施。	チーム等タカ こども支援室	23年度
	みんなで創る物語「なかはらミュージカル」	区制40周年を迎え、地域の活性化を図るため、区の歴史や風土をテーマとしたオリジナルのミュージカルを作り、公演を実施。	なかはらアクトストリート企画委員会 生涯学習支援課	24年度
	輪投げを通じた世代交流	世代を越えた交流を図るため、高齢者が中心となり、子どもとその保護者に遊びの楽しみや昔遊びの伝承を行うイベントを実施。	中原区老人クラブ連合会 高齢者支援課(現:高齢・障害課)	24年度
	シニアファッションショー	シニア世代の地域参加や世代を越えた地域交流を目的として、地域のシニア世代男女を対象としたファッションショーを実施。	ユニゾンウインズ 地域保健福祉課	24年度
	伝えて、作って、つながる、なかよし・なかはら公演事業	区制40周年を迎え、地域の世代間交流を図るため、地域の子どもたちやその保護者、高齢者の方々などを対象とした影絵巻制作ワークショップイベントを実施するほか、地域の新作影絵昔話及びワークショップで制作した影絵巻の公演を実施。	おと絵がたり こども支援室	24年度
「環境まちづくり読本防災編-災害時に役に立つ防災エコグッズ、使える自然エネルギー」冊子作成事業	地域の防災体制の向上を図り、災害時に身近で役に立つ防災グッズ、使える自然エネルギーを環境の観点から調査、検討、評価し、その結果を冊子にまとめ、区民に広く周知した。	CCなかはら・地球にいいことプロジェクト 企画課	25年度	
川崎市 (多摩区)	家庭からのてんぷら油の回収事業	使用済みてんぷら油回収によって、台所からの資源循環による低炭素社会への取り組みを実践し、廃食油の処理に困っている市民のニーズにこたえるとともに、廃食油から製造されたリサイクル石けん「きなりっこ」を使用したり、バイオディーゼル燃料でエコツアーバスを走行させ、次の世代にきれいな水と空気を継承できることを知らせる。	かわさきかえるプロジェクト 企画課	23年度
	多摩区公園探検冊子作成事業	多摩区では、公園を中心としたコミュニティづくりが進められているが、22年度磨けば光る多摩事業で区内の子育て中の母親たちと協力し、区の主要な公園80カ所を探検し、その成果をホームページに発表した。 23年度は、その結果を冊子にして、印刷、子育て世代以外にも配布し、より多くの区民に情報提供を図り、公園の活用を広げて多世代が交流し、コミュニティの再生に結びつける。	たまたま子育てネットワーク 企画課	23年度
	花・音楽等による協働まちづくり	花、音楽、お菓子・パンといった身近なものをテーマにしながら、地域の人たちを巻き込み、イベント等を通じた協働のまちづくり活動を行うことで、駅前空間・地域への関心の喚起、人々のネットワークの構築を図る。また、そのような活動を継続し、まちへの愛着と地域に生きることの豊かさを生み出すことを目的とする。	読売ランド前駅周辺まちづくりプロジェクト 企画課	23年度

川崎市 (多摩区)	子どもも大人も楽しく学べるエコバスで体験型環境学習事業	区内の一般家庭から回収した廃食油を原料にバイオディーゼル燃料を精製し、それを使用したバスにより「水と緑の多摩区めぐり」や「緑化センター祭り」等と連携したエコツアー、臨海部自然エネルギー施設見学エコツアーを実施する。 資源循環を身近なものとして普及啓発するためのシンポジウムを開催する。	かわさきかえるプロジェクト 企画課	24年度
	多摩区地域交流とアクティブシニアのためのセカンドライフ講座事業	1 地域世代間交流の機会としての「地域の誕生会」 各月の誕生月の老若男女に集まってもらう会。 2 「アクティブシニアのためのセカンドライフ講座」 セカンドライフに必要な、保険、年金、相続、健康、美容、介護、生きがい創出、地域貢献の知識と情報をアドバイザーにより講義する。 3 講座参加者懇親会の開催 講座参加者の懇親をはかり、地域活動グループの形成をサポートする。 4 その他 活動内容をホームページとコミュニティペーパーに掲載する。 各新聞、タウン紙への掲載を依頼する。	NPO法人 まめな人生 企画課	24年度
	花・音楽等による協働まちづくり	まちづくりプロジェクトを複合的に行うことで、西生田地域の総合的な地域ブランドづくりを行う。 1 花まちづくり「花ランド」プロジェクト 「ハンギング・バスケット ワークショップ」の開催、読売ランド前「花フラッグ」 2 「駅前まちおこしコンサート」の開催による「音楽のまちかわさき」の推進 駅前広場にて、地元ミュージシャン等によるコンサート 3 オリジナル地元ブランド商品の開発(お菓子・パンプロジェクト)	読売ランド前駅周辺まちづくりプロジェクト 企画課	24年度
	私のエコ、みんなのエコ ～地域のエネルギー資源循環を学んでみよう～	使用済みてんぷら油を原料としたバイオディーゼル燃料で走るエコバスに乗って、川崎市内の自然エネルギー施設や環境資源を見学し、地域での環境まちづくりの取組を学ぶ。 また、資源循環を身近なものとして普及啓発するため、人々がエコでつながるフォーラム交流会を開催する。	かわさきかえるプロジェクト 企画課	25年度
	地域コミュニティ活性化による子育て支援公園カフェ事業	公園での遊び場にカフェを設け、通りがかりの人も取り込み、様々なしかけによって様々な世代の人と人とを繋ぐことにより、安心感、生き甲斐、仲間、「いざ」という時持ちつ持たれつお互い様の関係(協助、公助)を遊び場の中で構築し、子育て支援につなげる。	多摩区でプレーパークをやっちゃおう会 企画課	25年度
	花・音楽等による協働まちづくり	まちづくりプロジェクトを複合的に行うことで、西生田地域の総合的な地域ブランドづくりを行う。 1 花まちづくり「花ランド」プロジェクト 「ハンギング・バスケット ワークショップ」の開催、読売ランド前「花フラッグ」 2 「駅前まちおこしコンサート」の開催による「音楽のまちかわさき」の推進 駅前広場にて、地元ミュージシャン等によるコンサート 3 世代間交流・地域連携による学びの場づくり「ランド大学プロジェクト」 地域の人材を発掘しながら、その方々に教壇に立ってもらい、学びと交流の場をつくる。	読売ランド前駅周辺まちづくりプロジェクト 企画課	25年度
川崎市 (川崎区)	いきいき川崎区・ものしりアドベンチャー	子どもから高齢者まで500人が参加する音楽劇を開催し、幅広い世代間交流を図るとともに、区の魅力をPRする。	川崎区文化協会	23年度
	森の楽園「海風」	親子を対象とした自然観察体験教室を開催し、自然や生物多様性の大切さを教える。	海風の森をMAZUつくる会	23年度

川崎市 (川崎区)	子ども大人もあつまれ！川崎区カローリング大会	誰でも気軽に参加できるカローリング(カーリングを床でできるよう改良したスポーツ)を活用し、幅広い世代間交流を図る。	川中島総合型スポーツクラブ	24年度
	森の楽園「海風」	親子を対象とした自然観察体験教室を開催し、自然や生物多様性の大切さを教える。	海風の森をMAZUつくる会	24年度
	麦わら細工継承講座	東海道川崎宿の歴史・文化を学ぶとともに、麦わら細工の講習を行い、歴史の語り手・伝統文化の継承者を育てる。	麦人の会	24年度
	区の木「長十郎梨」まつり	区の木に制定された「長十郎梨」について、パレードや里親募集等で普及啓発し、地域への愛着を深める。	NPO法人多摩川塾	24年度
	チョットの工夫で元気に過ごす講座	生活習慣を見直し、少しの工夫で元気に暮らす方法を教える講座を実施する。	(社)神奈川県栄養士会川崎支部	24年度
	銀杏並木を活かした野外演奏会	区の木に制定された「銀杏」の紅葉とともに音楽を楽しむことができるよう、野外演奏会を開催し、市長の普及と区のイメージアップを図る。	川崎砂子会協同組合	24年度
	かわさき区ウキウキウォーキング	高齢者が安心・安全に外出できるよう、トイレ・休憩できる場所を紹介しながら、歴史や由来ある史跡を巡るウォーキングを開催する。	NPOかわさき歴史ガイド協会	25年度
	子ども大人もあつまれ！川崎区カローリング大会	誰でも気軽に参加できるカローリング(カーリングを床でできるよう改良したスポーツ)を活用し、幅広い世代間交流を図る。	川中島総合型スポーツクラブ	25年度
	森の楽園「海風」	親子を対象とした自然観察体験教室を開催し、自然や生物多様性の大切さを教える。	海風の森をMAZUつくる会	25年度
	麦わら細工継承講座	東海道川崎宿の歴史・文化を学ぶとともに、麦わら細工の講習を行い、歴史の語り手・伝統文化の継承者を育てる。	麦人の会	25年度
	健康長寿を推進する～高齢になってもいきいき暮らすために～	介護保険制度の状況と今後の高齢者の対策等についての知識を得るために講演会を開催し、一人ひとりが健康維持について考えるきっかけづくりとする。	余暇を利用する・ひまつぶしの会	25年度
	チョットの工夫で元気に過ごす講座	生活習慣を見直し、少しの工夫で元気に暮らす方法を教える講座を実施する。	川崎市栄養士会	25年度
	銀杏並木を活かした野外演奏会	区の木に制定された「銀杏」の紅葉とともに音楽を楽しむことができるよう、野外演奏会を開催し、市長の普及と区のイメージアップを図る。	川崎砂子会協同組合	25年度
	故郷想い出づくり(区の花ひまわり・ピオラ、区の木長十郎を育てて)	さくら小学校の花壇を利用し、区の花・区の木の花マワリ、ピオラ、長十郎梨の植樹祭を開催し、地域団体と児童との交流促進、地域連携を深めるとともに、区のイメージアップを図る。	さくらもと地域教育会議	25年度
	かわさきの祭り！大集合～伝承と創造のコラボレーションLIVE～	歴史と新しい文化が共存し、多数の外国人市民が住む川崎区の歴史的な祭りや、新しい祭りを一同に紹介する舞台を開催し、幅広い世代や外国人市民の交流を図る。	川崎区文化協会	25年度
川崎市 (高津区)	高津区ふるさとアーカイブ事業	高津のまちに関する資料(写真等)の包括的な収集・保存・活用のあり方を「高津区ふるさとアーカイブ基本構想」として体系化し、その仕組みづくりをすることにより、高津区全体の社会的資産としてそれらの資料の活用を図り、ふるさと意識や地域アイデンティティの醸成、地域ブランディングを進める。その中で高津区内の地域資源のこぼれ話をひろう:二子地域編	特定非営利活動法人 市民文化パートナーシップかわさき 企画課	25年度

川崎市 (幸区)	<p>【テーマ】 地域における高齢者等の健康づくり</p> <p>【事業名】 健康維持増進事業</p>	<p>・「日本一だよ幸区」体操バージョン、「介護予防かわさき体操」、「好きですかわさき愛の街体操」等の実施により、高齢者の健康増進を図る。</p> <p>・指導者としての研修(安全に運動する注意点についての学習会、対象に合わせた体操の実技指導等)を行う。</p> <p>・高齢者向けの体操会を開催する。</p>	ヘルスパートナーさいわい 地域保健福祉課	23年度
	<p>【テーマ】 地域コミュニティの活性化</p> <p>【事業名】 小倉わんぱく広場で自然とふれあおう</p>	<p>・広場の管理作業に広く区民の参加を呼びかけ、自然との共生により多くの子どもたちに豊かな感性を育むとともに、公園づくりを通じた、世代を超えた交流の場を実現する。</p> <p>・公園デザインについて学ぶとともに、より多くの地域住民に管理活動への理解を深める講座を開催する。</p> <p>・自然体験や伝統行事を伝える活動を行う。高齢者の知恵を伝えるなど異世代交流の場を提供する。</p>	小倉わんぱく広場管理グループ 企画課	23年度
	<p>【テーマ】 地域コミュニティの活性化</p> <p>【事業名】 クラウンの優しい気持ちの伝え方を知ってみよう</p>	<p>・思いやりの気持ちや嬉しかったことなど、心のキャッチボールの方法をクラウンを通して理解してもらおうとともに、習得した成果を子育て、福祉関係団体、施設において活用してもらおう。</p>	ハッピークラウン 企画課	23年度
	<p>【テーマ】 地域コミュニティの活性化</p> <p>【事業名】 幸区の「しあわせ」発信事業</p>	<p>・区名にちなみ「しあわせ」商品を企画開発して区のイメージアップを図るとともに、これら商品に加えてペットボトル回収や川崎フロンターレとの連携等のさまざまな機会により、商店街が交流拠点として機能することによる地域の活性化を図る。</p> <p>・ペットボトルキャップ回収の実施とPRIにより、回収を通じたコミュニティの醸成と分別意識の高揚を図る。</p> <p>・しあわせ商品のPRの場として、「しあわせ祭り」を開催する。</p>	ハッピーサークル 企画課	23年度
	<p>【テーマ】 地域コミュニティの活性化</p> <p>【事業名】 グラウンド・ゴルフ大会「フロンターレ幸カップ」</p>	<p>・区内で人気の高いスポーツ「グラウンド・ゴルフ」を川崎フロンターレのブランド力により幅広い世代に浸透させることにより、健康づくりと世代を超えたコミュニティの構築・活性化を図る。</p> <p>・親子で参加する団体戦も行い、スポーツを通じた家族単位、家族同士でのコミュニティの場も提供する。</p>	(株)川崎フロンターレ 地域振興課	23年度
	<p>【テーマ】 地域における高齢者等の健康づくり</p> <p>【事業名】 健康維持増進事業</p>	<p>・「日本一だよ幸区」体操バージョン、「介護予防かわさき体操」、「好きですかわさき愛の街体操」等の実施により、高齢者の健康増進を図る。</p> <p>・指導者としての研修(安全に運動する注意点についての学習会、対象に合わせた体操の実技指導等)を行う。</p> <p>・高齢者向けの体操会を開催する。</p>	ヘルスパートナーさいわい 地域保健福祉課	24年度
	<p>【テーマ】 身近な地域での子育て支援</p> <p>【事業名】 みゆきでプレパ!～出張・夢見ヶ崎プレーパーク～</p>	<p>・公園の良さを活かしながら、遊びの仕掛け作りを行い、御幸公園でプレーパークを開催する。</p> <p>・8月中に開催するため、水風船、シャボン玉、スイカ割りのような涼しさを感じる遊びも取り入れる。</p> <p>・幸区外でプレーリーダーとして活動している講師を招き、プレーパークの発展につなげる。</p>	夢見ヶ崎プレーパークをつくる会 こども支援室	24年度
	<p>【テーマ】 地域コミュニティの活性化</p> <p>【事業名】 小倉わんぱく広場で自然とふれあおう</p>	<p>・広く地域住民の参加を呼びかけ、作業を通じた交流の場となるよう、月に1回程度公園の花壇の手入れ、下草刈りなどの管理作業を行う。</p> <p>・小さな子どもを持つ保護者でも参加できるよう、子どもの自由な外遊びの場を提供するプレーパークを開催し、7月には3日間連続のサマープレーパークを行う。</p>	小倉わんぱく広場管理グループ 企画課	24年度
	<p>【テーマ】 地域コミュニティの活性化</p> <p>【事業名】 楽しく練習。より豊かな対人関係を学べる事業</p>	<p>・コミュニケーションスキルアップのための講座「誰でも参加できるSST(ソーシャルスキルトレーニング)」を開催する。</p> <p>・講座の中では、参加者から日常のコミュニケーションで困っていることを事例として取り上げ、それを全員で解決する方法を考えながら、実践的に学んでいく。</p>	子育て・育児者支援グループわたぼうし 企画課	24年度
	<p>【テーマ】 地域コミュニティの活性化</p> <p>【事業名】 グラウンド・ゴルフ大会「幸フロンターレカップ」</p>	<p>・幅広い世代の交流を通じた、地域コミュニティの活性化や、運動を通じた健康づくりへの普及啓発のため、グラウンド・ゴルフ大会「幸フロンターレカップ」を開催する。</p>	(株)川崎フロンターレ 地域振興課	24年度

川崎 市 (幸区)	【テーマ】 身近な地域での子育て支援 【事業名】 パパと子どもの簡単料理教室	・父親が育児参加するきっかけとなるよう父親と子どもを対象とする料理教室を開催する。 ・料理教室への参加を通して、子育て世代の親子同士の交流のきっかけ作りをする。 ・参加者に対し、食育に関する講演も実施する。	幸区食生活改善推進員連絡協議会 地域保健福祉課	25年度
	【テーマ】 身近な地域での子育て支援 【事業名】 みゆきでプレパ！2013～出張・夢見ヶ崎プレーパーク～	・公園の良さを活かしながら、遊びの仕掛け作りを行い、御幸公園でプレーパークを開催する。 ・夏季開催では、水風船、シャボン玉、スイカ割りなどの遊びを、秋季開催では、落ち葉遊びなどの季節を感じる遊びを取り入れる。 ・幸区外でプレーリーダーとして活動している講師を招き、プレーリーダーのノウハウを学ぶ勉強会を開催し、今後の運営が継続できる体制作りを行う。	夢見ヶ崎プレーパークをつくる会 こども支援室	25年度
	【テーマ】 地域コミュニティの活性化 【事業名】 加瀬山を知り自然を学ぶ体験学習	・加瀬山の自然を感じることができる、竹細工等の昔遊び体験イベントの開催 ・参加者が加瀬山に対し、愛着を感じることができるよう花植え体験イベントの開催	さいわい加瀬山の会 地域振興課	25年度
	【テーマ】 地域コミュニティの活性化 【事業名】 楽しく練習。より豊かに対人関係を学べる事業2	・コミュニケーションスキルアップのための講座「誰でも参加できるSST(ソーシャルスキルズトレーニング)」を開催する。 ・講座の中では、参加者から日常のコミュニケーションで困っていることを事例として取り上げ、それを全員で解決する方法を考えながら、実践的に学んでいく。 ・参加者は学んだスキルを地域活動等で活用してもらい、区内に広げていく。	子育て・育児者支援グループわたぼうし 生涯学習支援課	25年度
	【テーマ】 地域におけるエコ・環境の推進 【事業名】 さいわい親子エコスクール事業	・若い親子世代に対する環境意識啓発のため、親子で参加できる環境学習の場を提供する。 ・区内農家で野菜のもぎ取り体験や収穫した野菜を使用したエコな料理教室の実施 ・エコ暮らし未来館や、ミックスペーパー・プラスチック製容器包装資源化施設などの環境関連施設を巡るバスツアーの開催 ・エコクラフトやネイチャーゲーム等の自然体験イベントの開催 ・区内環境関連の先進技術を有する企業の見学会	CCさいわい 企画課	25年度
相模原市	学びなおし塾	ニート等の若者を対象に、基礎学力の習得及びコミュニケーション力や表現力などの社会適応力をつける機会を提供し、就労や自立を支援する。	特定非営利活動法人きょういく応援団 産業・雇用政策課	23年度
	市民活動PR事業	市民活動を分かりやすく伝える映像媒体を作成し、特に若者の社会参加、市民活動参加を促進する。	特定非営利活動法人ナレッジ・リンク 市民協働推進課	23年度
	市民講座の創造	市民主体の講座づくりを促進するため企画・運営方法等の講座を実施するとともに、継続的な開催に向けた組織化を支援する。	学びサポート研究会さくらの森	23、24年度
	地域コミュニケーション活性化事業	地域情報や行政情報が集まる地域ポータルサイトを構築するとともに、市民団体ホームページやSNSの立ち上げ支援を行う。	地域コミュニティサイトプロジェクト ・有限会社コウチヤ ・特定非営利活動法人シニアネット相模原 ・特定非営利活動法人さがみはら市民会議 市民協働推進課	23、24年度
	小原宿活性化管理事業	小原宿活性化計画に基づき整備された周辺散策路の小規模修繕やハイキングコースの安全確認、案内サイン作成協力等を行う。	小原宿活性化推進会議 相模湖経済観光課	23、24年度
	藤野の歴史的建造物めぐり	藤野地区の歴史的建造物の調査報告書作成及びツアー実施により保全・活用を推進するとともに「藤野の魅力」を発信し地域振興をはかる。	・特定非営利活動法人ふじの里山くらぶ ・横浜国立大学理工学部建築都市・環境系学科准教授大野敏 街づくり支援課	24、25年度
	職場体験事業	精神障害者を対象に職場体験を提供する企業等を開拓し、実施する。	特定非営利活動法人ともに会 精神保健福祉センター	25年度
	吉野宿ふじや活性化事業	吉野宿ふじやのリニューアルにとまない、展示の模様替えやイベント実施、マップ作成等で施設とともに地域の活性化をはかる。	特定非営利活動法人ふじの里山くらぶ 博物館	25年度
	相模原市立博物館情報ネットワークセンター事業みんなで作る相模原「知的探求散策アルバム」	市内の自然、文化、歴史に関する博物館情報を市民自ら収集し、インターネット上で配信する。	神奈川工科大学情報メディア学科 博物館	25年度

横須賀市	プレーパーク(冒険遊び場)市民協働モデル事業	プレーパーク(冒険遊び場)のあり方やプレーリーダーの養成方法などを研究調査し、横須賀市にふさわしい活動形態を考える。	よこすか思いっきり遊ぶ会 公園建設課 市民生活課	23年度
	横須賀港の海面清掃市民協働モデル事業	横須賀港の海面ごみの収集及び海面環境美化の啓発等の活動を通じ、横須賀の美しい海を守るための方策を探る。	NPO法人横須賀港湾防災支援会 NPO法人横須賀ヨット協会 港湾総務課 市民生活課	23年度
	地域住民と一緒に地域の課題を解決する市民協働モデル事業	浦賀・鴨居地域の課題解決を図る。	浦賀・鴨居地域運営協議会(改称前:浦賀・鴨居地域協働推進協議会) 浦賀行政センター	23年度
	横須賀港の海面清掃市民協働モデル事業	横須賀港の海面ごみの収集及び海面環境美化の啓発等の活動を通じ、横須賀の美しい海を守るための方策を探る。	NPO法人横須賀港湾防災支援会 NPO法人横須賀ヨット協会 港湾総務課 市民生活課	24年度
	地域住民と一緒に地域の課題を解決する市民協働モデル事業	浦賀・鴨居地域の課題解決を図る。	浦賀・鴨居地域運営協議会(改称前:浦賀・鴨居地域協働推進協議会) 浦賀行政センター	24年度
	里山的環境保全・活用のための市民協働モデル事業	里山をはぐくみ、里山と共生できるコミュニティの形成と、里山に自然に触れることができる活動の場を作る。	横須賀「水と環境」研究会 新現役の会 NPO法人三浦半島生物多様性保全環境企画課(組織改正により、26年度からは自然環境共生課) 市民生活課	24年度
	地域住民と一緒に地域の課題を解決する市民協働モデル事業	浦賀・鴨居地域の課題解決を図る。	浦賀・鴨居地域運営協議会(改称前:浦賀・鴨居地域協働推進協議会) 浦賀行政センター	25年度
	里山的環境保全・活用のための市民協働モデル事業	里山をはぐくみ、里山と共生できるコミュニティの形成と、里山に自然に触れることができる活動の場を作る。	横須賀「水と環境」研究会 新現役の会 NPO法人三浦半島生物多様性保全環境企画課(組織改正により、26年度からは自然環境共生課) 市民生活課	25年度
看護師確保対策協働モデル事業	看護職のための合同就職説明会や、キャリアカウンセリングなど、様々な事業を行い、横須賀市内における看護師不足の解消を図る。	NPO法人看護職キャリアサポート 地域医療推進課 市民生活課	25年度	
平塚市	ひらつか花アグリ花のある景観づくり事業	花菜ガーデン側の排水路沿いの桜並木や道路に花を植栽することで、ひらつか花アグリに相応しい景観を創出し、魅力アップを図る。	明日の金田を創る会 経済部農水産課	23年度
	地場産の花を理解する農業理解促進事業「花育」	「花と緑にふれあいを持って、生命と自然についての理解を深める」ことを目的とし、花き生産者および市の花育事業をサポートし、特産品のバラなど、多種多様な地場産の花を通じて、遊びながら植物を知ってもらおう。	花育ボランティア「花伝道師」 経済部農水産課	23年度
	心と命のサポート事業「自殺対策啓発事業」	命の尊さを伝える本のリスト作成、リストの本を活用した読み聞かせ活動、幅広い年代を対象とした落語会等の実施により、命の大切さや尊さについての普及啓発を行う。	浜岳中学校区子ども読書活動推進協議会 市民部くらし安全課	23年度
	男女共同参画推進紙芝居実演及び啓発事業	将来を担う若い世代に対して男女平等教育を重点的に進めていくため、紙芝居による男女共同参画の意識啓発を実施するとともに、紙芝居の実演方法を保育士等に学んでもらい、保育園等での実演に結びつける。	平塚てづくり紙芝居の会 市民部人権・男女共同参画課	23年度
	応急手当の普及・啓発事業(応急手当講習会等の実施)	心肺蘇生やAED、応急手当をできる市民を増やすため、市民や学校、企業を対象に応急手当講習会、普通救命講習会を団体と行政が協働で実施する。	ひらつか応急手当協会の会 消防本部消防救急課	24年度
	応急手当の普及・啓発事業(応急手当講習会等の実施)	心肺蘇生やAED、応急手当をできる市民を増やすため、市民や学校、企業を対象に応急手当講習会、普通救命講習会を団体と行政が協働で実施する。	ひらつか応急手当協会の会 消防本部消防救急課	25年度
	協働による地域づくり事業～地域の課題解決に向けた市民活動団体との連携～(ひらつか地域づくり市民大学)	地域の様々な団体・機関をコーディネートできる人材の養成を目的とした「ひらつか地域づくり市民大学」を開講する。公民館のまちづくりセンター化に向けた人材バンクについて調査・研究を行う。	NPO法人湘南NPOサポートセンター 市民部協働推進課	25年度
	外国籍市民支援放送事業	外国籍市民が暮らしやすい環境を整備するため、地域FM局での多言語ラジオ放送の実施により、生活情報や行政の情報、災害時の緊急情報などを提供する。	多文化共生ひらつか情報局 市民部文化・交流課	25年度
食品の放射性物質簡易検査	消費者の食の安全・安心を守るため、市民が消費する食品について、専門的知識を有する市民活動団体が放射性物質の検査を行うことで、市民目線で安心できる検査を実施する。	NPO法人ひらつかエネルギーカフェ 市民部市民情報・相談課	25年度	

鎌倉市	落書きのないまちづくり事業	落書きを見過ごさず、すぐに消すという活動によって落書きのないまちづくりを目指す。	キープ鎌倉クリーン推進会議 環境保全課(旧環境保全推進課)	23年度
	子ども会館運営事業	深沢第一子ども会館の運営及び乳幼児親子向けや学童向けの各種イベントを実施する。	(特非)輝き・遊っ子楽っ子 青少年課(旧こどもみらい課)	23年度
	認知症の相談事業	専門的な知識と経験を持つ市民活動団体として、当事者からの相談を受け、専門知識を生かして認知症の基礎知識や対応方法について適切な助言を行うことで本人と家族の抱える困難な問題の解決や負担の軽減を図り、また必要に応じてサービスや社会資源の活用につなげるよう情報提供を行う。	かまくら認知症ネットワーク 市民健康課	23年度
	障害者就労支援・雇用促進普及啓発事業	障害者雇用や就労支援に関する理解を深め普及啓発を図る講演及びシンポジウム事業を行う。	(特非)地域生活サポートまいんど 障害者福祉課	23年度
	認知症の相談事業	専門的な知識と経験を持つ市民活動団体として、当事者からの相談を受け、専門知識を生かして認知症の基礎知識や対応方法について適切な助言を行うことで本人と家族の抱える困難な問題の解決や負担の軽減を図り、また必要に応じてサービスや社会資源の活用につなげるよう情報提供を行う。	かまくら認知症ネットワーク 市民健康課	24年度
	認知症の相談事業	専門的な知識と経験を持つ市民活動団体として、当事者からの相談を受け、専門知識を生かして認知症の基礎知識や対応方法について適切な助言を行うことで本人と家族の抱える困難な問題の解決や負担の軽減を図り、また必要に応じてサービスや社会資源の活用につなげるよう情報提供を行う。	かまくら認知症ネットワーク 市民健康課	25年度
	就労困難若年者就労体験支援事業	二ト等の就労困難な若者の職業的自立支援のため、実際の職場で働くことを経験してもらう協力事業所を確保し、体験就労の場の提供につなげる。	(特非)日本青年事業経営者協会 産業振興課	25年度
藤沢市	藤沢の自然観察ガイド作成事業	藤沢市内各所に散在する自然の調査を通じ、数少ない緑の貴重さを市民に共通認識してもらう為、その調査結果を活用し易い観察ガイドにまとめ、それを使って自然の大切さを共有して欲しいと願っている。 既に南部地域では数ヶ所分が完成している。今回は多くの市民に利用されている大庭地域の僅かに残された自然について、更なる興味・関心を寄せて貰う為、市保有の動植物の情報提供を受けるとともに補足調査を加え、毎年テーマを決め、生きものの名や生きもののつながり等が容易に分かる観察ガイド形式にまとめる。 又、成果物を基に近隣の小中学校や市民を対象に観察会を実施する。その折「藤沢市みどり基金」への協力を要請する。	神奈川県植物誌調査会藤沢グループ まちづくりみどり推進課	23年度
	メールマガジン配信事業	市の発信する情報を提供するにあたり、読者が興味を持って目を通すような内容づくりに心がけ、親しまれるメールマガジンを配信する。 そのために、市民の視点から生活に必要で有益な情報が流れるような仕組みづくりと働きかけを実施していく。 市民が自身にとって有益な行政サービスや情報にふれることにより、地元自治体への愛着と理解を深め、地域との関わりが促進されることを目指す。 また、市の全てのメール配信システムの運営を本NPOが行うことで、情報発信に関する複数の事業を連携させる足がかりとし、それぞれの情報や参加者をニーズに応じて行き来させるなど、よりの確で利便性の高い情報配信サービスを実現し、市民生活の向上を図る。	(特非)地域魅力 広報課	23年度
	応急手当普及啓発推進事業	本市では、平成6年度から市内のどこで傷病者が発生しても、その場に居合わせた人の中の5人に1人は応急手当の技術習得者がいるように、市民人口の20%(約80,000人)を目標に、応急手当の普及啓発事業を推進しています。 更に、平成21年度からは市内全中学校(19校)を対象とした応急手当教育を実施します。 本事業は、消防職員と市民活動団体が協働し、一般市民を対象とした普通救命講習及び中学生を対象とした応急手当教育を実施し、応急手当の普及啓発を推進するものです。	(特非)ふじさわ救命普及推進会 救急救命課	23, 24年度
	農商校連携 地域食料理解推進普及事業	藤沢市内で生産されている食材について市内の小中学校で学び、その学んだ食材を活かしたレシピのコンテストを行います。コンテストで優秀な成績をおさめたメニューについては、学校給食に採り入れる他、賛同される市内飲食店、コンビニエンスストア等を募り、そのメニューをお店で提供してもらいます。そして、その売上に応じた金額分をメニューを考案した学校の特典にあてます。 本事業を通じて、食と農に関する知識や理解が深まると共に、地域食料への親しみや創作意欲の増、学校給食に加えて市内の商業まで巻き込んでの地産地消につながります。	(特非)地域魅力 農業水産課	23, 24年度
「健康メッセ」の協働開催事業	市民活動やボランティア活動は、健康づくりに大きく関係しています。今年度策定の健康増進計画においては、この市民活動団体やボランティア活動を支援し、活性化していきたいと考えています。そこで、市民との協働による健康づくりの推進を目的に、「健康メッセ(仮称)」を開催して、健康づくりに関する普及啓発、市民活動団体等の紹介や日頃の活動発表、情報交換、意見交換等の場を設けるものです。	(特非)湘南ふじさわシニアネット 地域保健課	23, 24年度	

藤沢市	防犯対策システム運営事業	本市では防犯対策強化事業の一環として、GPS機能付き携帯電話を活用した防犯対策システム運営事業を実施しています。このシステムを活用し、市民、企業、警察、学校、行政による安全・安心に関する情報共有の仕組みづくりを行い、情報の受発信等やその管理を市民活動団体がを行い、本市の防犯対策システムの運営を行うものです。具体的には、GPS機能付き携帯電話を活用した防犯対策システムを利用し、市民・企業・警察・学校・行政による防犯情報の情報共有とSOS/HELPメールの仕組みをサポートするため、次の業務を行うものです。 ・防犯情報データベースの日常管理 ・市民から投稿された防犯情報の整理と配信 ・HELPメール発信確認	(特非)地域魅力 市民自治推進課	23. 24年度
	緑地(里地里山)保全活動事業	市有緑地の保全と里山保全ボランティアリーダーの養成を市民活動団体との協働事業として実施することにより、本市の緑の保全を図るとともに、里山保全活動の推進を図るものです。 1. 市有緑地(20カ所を予定)の下草刈り・枝払い・間伐等の保全活動。 2. 里山保全ボランティアリーダー養成講座の開催。 3. 市有緑地等で市が指定する地域での環境調査活動。 4. 緑の普及啓発を目的とした事業の開催。 5. 市内で緑地保全活動等をする市民・団体への指導・助言・協力。 上記事業等を通じ、緑地保全の市民意識の醸成と市民ボランティアの育成を図ります。	(特非)藤沢グリーンスタッフの会 まちづくりみどり推進課	23. 24年度
茅ヶ崎市	景観資源の周知啓発事業	景観法に基づく景観重要樹木を市民に周知し、景観重要樹木を中心としたまちづくりを展開していくための市民意識の醸成を目的にまち歩きを実施する。	まち景まち観フォーラム・茅ヶ崎 景観みどり課	23年度
	みどりの里親ボランティア制度普及促進事業	地域の公園を活動場所とするボランティア育成の機会として、「みどりの里親ボランティア」登録者などを対象に園芸・植栽管理に関する講座を開催する。	イーハトーブ湘南 公園緑地課	23年度
	生涯学習ガイドブックデータ検索システムの構築	生涯学習ガイドブックデータ検索システムを構築する。生涯学習情報をキーワードで検索できる機能を付加したシステムを構築する。また、団体・サークル情報やまなびの市民講師の紹介については、各サークル・講師のホームページともリンクを貼る等、詳細なデータを知ることができるようにする。	特定非営利活動法人湘南ふじさわシニアネット 文化生涯学習課	24年度
	千ノ川の水循環啓発事業	川についての連続講座を開催する。講座の間には、1.春と秋のクリーンキャンペーンと、2.夏休みの企画を行う。毎月の活動をホームページに掲載するための情報を提供し、隔月のニュースレポートを発行する。また、千ノ川を知るための資料として「おさんぼマップ」を作成する。	「生きのこれ川」の応援団 下水道河川建設課	24年度
	市民活動げんき基金PR・寄附促進プロジェクト	市役所で古本収集イベントを行い、本を持ってきた人に市民活動げんき基金の趣旨を理解してもらう。あわせて、持ち寄ってもらった本を活用した古本市イベントを開催し、収益金をげんき基金へ寄付する。	特定非営利活動法人セカンドブッカー 市民自治推進課	25年度
	文化生涯学習ポータルサイト試作モデルの作成	ウェブサイトの構築、SNSなどを絡めた文化生涯学習関連情報発信のプラットフォーム作りを行い、情報発信と情報交換の場の提供を創造する。	NPO法人湘南スタイル 文化生涯学習課	25年度
	茅ヶ崎市太陽光発電クレジット事業	「いかそう！太陽エネルギー～めざせ茅産茅消～」を広げるため、クレジット制度の制度設計と審査機関への申請事務・運用・制度周知に関する啓発活動を行う。	NPO法人ちがさき自然エネルギーネットワーク 環境政策課	25年度
逗子市	自然災害啓発事業 ずし減災大学「自分の命は自分で守る」ファーストステップ・セカンドステップ～津波から身を守るために～	子どもを対象にした防災に関する啓発事業	三浦半島活断層調査会逗子支部 防災課	24. 25年度
	市民の知恵と行動を活用した廃棄物資源化加速事業	不用品の交換や資源ごみの回収拠点の運営	逗子ゼロ・ウェイストの会 資源循環課	24. 25年度
	自然の遊び場運営事業(逗子の自然を活かした遊び場(プレイパーク)事業)	子ども及び親子を対象に市内の自然の中での遊び場づくり	あそび発信基地 児童青少年課	24. 25年度
	親子遊びの場運営事業(プレイリヤカー事業)	市内の公園を循環する親子遊びの場の運営	葉っぱのひろば 児童青少年課	25年度
	ソーシャルメディアを活用した市民参加による逗子の魅力共有事業	ソーシャルメディアの活用による商工業の活性化	特定非営利活動法人 地域魅力 経済観光課	25年度

厚木市	インターナショナル ティー サロン運営事業	外国籍市民と市民とが気軽に集い、お互いの文化を理解し合える場所として、厚木市外国籍市民懇話会有志で行っているイベントであるが、行政として多文化共生のまちづくりを進めるために、地域住民との交流を持つことで顔の見える関係を構築していきたいと考えている。地域住民と外国籍市民との交流を充実させるため、協働事業化を提案する。	厚木市外国籍市民懇話会 人権男女参画課	24年度
	夏休み子ども教室事業	子どもたちが安心・安全に過ごせる居場所づくりを目的に相川小学校において「夏休み子ども教室」を実施する。 現在、実施している相川小学校放課後子ども教室を活用し、夏休みにおいて子どもたちの安全で健やかな居場所を確保し、学習や体験、地域住民との交流等ができる教室を実施する。開設するにあたっては、実行委員会を中心とし、地域住民の参加・協力を得て実施していく。	相川小学校夏休み子ども教室推進委員会 こども育成課	25年度
	みどりのカーテン推進 事業	地球温暖化対策として、室内に入る夏の日差しを遮ることで、室内での体感温度を抑え、冷房にかかる電気代を抑制して電気にかかるCO2の排出を抑えることを目的として、公共施設や学校などに設置する緑のカーテンの育成、維持管理を市民協働で実施する。	コミュニティー・カフェ荻野 環境政策課	25年度
大和市	大和市民活動センター 管理運営事業	協働の拠点(大和市民活動センター)の管理運営を通して、市民活動の推進と社会資源の充実を図る。	拠点やまと 市民活動課	23～25年度
	ふくしの手 全員集合	地域における課題の共有及び解決への取り組みを通じて、地域福祉を担う人材を育成し、さらにこれをネットワーク化することをもって、地域福祉の推進を図る。	パパボラやまと、ワーカーズコレクティブ 想、敬愛会 健康福祉総務課	23～25年度
	みんなでつくろう安心 のまち事業	市民の自主防犯意識の高揚と自主防犯活動の支援推進により、安心して暮らせるまちをつくる(防犯キャンペーン、パトロールの実施等)。	NPO法人日本ガーディアン・エンジェルス 大和支部、大和女性防犯会 生活あんしん課	23～25年度
	緑野青空子ども広場ツ リーガーデン管理運営 事業	地域の子どもたちが自然環境の中での遊びをとおして、さまざまなことに興味を持ち、自分のやり方や自分のペースで、創意工夫をし、挑戦し、失敗し、それをのりこえて、多様な生きる力や社会性、人間性を育むことのできる場を創造する。	緑野青空子ども広場ツリーガーデン管理 運営委員会 こども・青少年課	23,24年度
	文化創造担い手育成 事業	「YAMATOイラストレーションデザインコンペ」の運営・実施をとおして、アーティストを目指す若い世代の作品発表の機会を支援することにより、新たな担い手の発掘、育成に繋げ、多くの市民の「文化創造」に対する意識を高める。 また、市民が日常生活の中で文化芸術を感じ、楽しめる機会を提供するために、若いアーティストの力を活かし、くらしの中にアート空間を創出する。	ドラマティックカンパニーYamato50 文化振興課	24,25年度
座間市	生ごみ堆肥化推進事 業 「生ごみ資源化で節 電、循環型社会へ」	○堆肥化講座の開催 ・自治会など地域を対象としたもの(3回) ・全市民対象としたもの(2回) ・講座参加者対象のアフターフォロー(4回) ○市が助成した生ごみ処理機等購入者へのアンケートを実施によるアフターフォロー(随時) ○生ごみ堆肥化相談会の開催(2回/月) ○ふるさとまつりでの生ごみダンボール堆肥化をPR	座間生ごみ堆肥化グループ 資源対策課	23年度
	「命の尊さ・大切さ」発 信事業	○いのちのメッセージ アート展 ○鈴木共子氏の講演会 ○映画『0からの風』の上映会 2回 ○子供むけ手作りミニ絵本のワークショップ、絵の展示	おやとも会 広報広聴人権課	23年度
	防災啓発研修会(協働 事業)事業	○市民 防災・減災講座(ワークショップ) ・Aコース:自治会役員対象(2回) ・Bコース:一般市民対象(2回) ・Cコース:座間市職員対象(3回) ○体験型減災・災害対応訓練 ・Dコース:AまたはBコース受講者対象 体験型災害対応訓練(2回) ・Eコース:Cコース受講者対象 災害避難所開設・運営訓練(1回) ○減災・災害対応講座修了式 ・Dコース修了者に「(仮称)地域減災活動協力員」を交付 ・Eコース修了者に「災害避難所開設職員研修修了証」を交付	ざま災害ボランティアネットワーク 安全防災課	24年度
	ざま再発見写真コンテ スト	○我々の団体が市と協力して、広く市民へ作品の募集を行う。市内の写真店にも協力を依頼し、店内へのポスター掲示などPR活動にも参加してもらう ○座間市内で活動する写真家へ依頼して集まった作品の審査を行っていただく ○応募のあったすべての作品を市と共同してハーモニーホールギャラリーで展示し、広く市民に公開する	座間市写真連盟 生涯学習課	24年度

座間市	相模が丘なかよし小道再生事業	<ul style="list-style-type: none"> ○植物の育成管理 <ul style="list-style-type: none"> ・整枝、剪定、草刈、除草、施肥、灌水、病害虫対策 ○緑道及び設置施設の維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ・清掃、迷惑行為対策、案内板等管理 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民相談、スキルアップ、人材育成 	特定非営利活動法人 さくら百華の道公園緑政課	24年度
	座間中学校緑化推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒への教育効果 <ul style="list-style-type: none"> ・教育活動の場の安全と癒しの空間を確保すること。 ○学校施設環境の確保 <ul style="list-style-type: none"> ・芝生による、騒音の減少や熱を吸収し温度を下げる効果が期待できる。 ○地域交流の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・地域ボランティア協力により、地域との協働による学校づくりが促進される。 	座間中学校地域交流協議会 教育総務課	25年度
	相模が丘なかよし小道再生事業	<ul style="list-style-type: none"> ○景観・・・景観管理 ○整枝・剪定・・・桜、花木、その他 ○草刈・除草・・・中木、低木、寄せ植え、花木、地被類 ○施肥・灌水・病害虫対策・・・見守り、施肥、灌水、病害虫対策 ○清掃・・・見守り、清掃 ○迷惑行為対策・・・適切な看板設置、モラルアップ事業、広報等メディア活用 ○施設管理・・・防災・消防等の施行、看板類整備、パーゴラとベンチ ○地域住民相談受付 ○市との協働窓口など現地連絡所運営 ○植物の育成、維持・管理全般の研究・研修 ○さくら、ボランティアガイドの育成 	特定非営利活動法人 さくら百華の道公園緑政課	25年度
	防災啓発研修会事業	<ul style="list-style-type: none"> ○市民 防災・減災講座(ワークショップ) <ul style="list-style-type: none"> ・Aコース:一般市民対象(2回) ・Bコース:自治会役員対象(2回) ・Cコース:座間市職員対象(2回) ○体験型減災・災害対応訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・Dコース:一般市民、自治会役員対象(2回) ・Eコース:座間市職員対象(2回) 	ざま災害ボランティアネットワーク 安全防災課	25年度
綾瀬市	健康ファミリーマラソン	ファミリーで走ることで市民の生涯スポーツ推進に対する意識向上を図るため、実施する	綾瀬市陸上競技協会 スポーツ課	23年度
	第2回あやせ健康ファミリーマラソン大会	綾瀬スポーツ公園の園路を利用して、健康ファミリーマラソン大会を開催する	綾瀬市陸上競技協会 住友不動産エスフォルタ・建物サービス スポーツ課	24年度
	市民活動人材育成事業	(1)市民活動人材育成講座等の企画・運営 (2)市民活動交流事業の企画・運営 (3)情報紙の編集・発行	コミュニティサポートあやせ 市民協働課	25年度
小田原市	子育てマップ(ぴんたっこ)発行事業	子育てに役立つさまざまな情報を掲載した子育てマップ「ぴんたっこ」を、市民活動団体と行政の協働で発行することにより、子育てが家庭が必要とする情報をより適切に届けられるようにする。	NPO法人mama's hug 子育て政策課	23年度
	リサイクル・リユースフェア開催事業	イベントを通じて物を大切に長く使うことの必要性を訴え、ごみの減量やリサイクルを推進する環境意識の啓発を図ることを目的に、「リサイクル・リユースフェア」を開催し、中古家具の販売やフリーマーケット、環境団体の活動紹介などを行う。	まちをきれいにする会 環境政策課	23年度
	災害救援ボランティア支援事業	小田原市における災害ボランティアセンターの設置運営に向け、必要な内容を検討・精査し、実用的なマニュアルを作成する。	西湘災害ボランティアネットワーク 防災対策課	23年度
	落書き消去活動支援事業	市内のトンネルや高架下で見かける落書きは、見るものに不快感を与えるだけでなく、放置した状態が長く続くと、溜り場にもなりかねない。このような落書きについて、消去方法に関する相談や指導、消去用溶剤、ハケ、金ブラシ等の消耗品を支給することで、消去活動を支援するもの。	まちをきれいにする会 環境保護課	24年度
	リサイクル・リユースフェア開催事業	イベントを通じて物を大切に長く使うことの必要性を訴え、ごみの減量やリサイクルを推進する環境意識の啓発を図ることを目的に、「リサイクル・リユースフェア」を開催し、中古家具の販売やフリーマーケット、環境団体の活動紹介などを行う。	まちをきれいにする会 環境政策課	24年度
	落書き消去活動支援事業	落書きは、見るものに不快感を与えるだけでなく、犯罪の温床になるとも言われている。そのような落書きを消去し、きれいで安全なまち小田原を目指す。	まちをきれいにする会 環境保護課	25年度